

栃木

お買物と楽しい一日陶芸教室

益子の名所・日本の陶芸センター

益子焼窯元共販センター

栃木県益子町益子 ☎0285-7214444(代)
 ①1600台・大食堂完備・ギャラリー展開催

県内の天気

きょう あす

大田原



宇都宮



小山



きょうの予想

バイオマス産業都市 佐野で可能性を探る

治事務局長(47)が「木質バイオマスの活用は農林業の活性化や雇用創出、さらに山の整備につながり、災害対策にもなる」などと説き、約40人の参加者が聞き入った。

(吉岡潤)

再生可能エネルギーを生み出す資源の一つである木質バイオマスの現状を知り、バイオマスを活用した産業都市づくりを考える勉強会が6月末、佐野市で開かれた。講師を務めた日本有機資源協会(東京都)の嶋本浩



バイオマスの現状や利点などについて話す嶋本浩治さん(右)と上岡裕さん(左)＝佐野市で

嶋本さんはバイオマス事業を巡る国の施策や補助制度、各自治体による取り組み事例、木質バイオマス発電所の現状などを紹介。さらにEOLの上岡裕理事長(五ひらが加わり、パネルディスカッション、参加者と質疑応答が行われた。上岡さんは「地域の資源を地域の中で有効活用できるような官民のネットワークづくりができればいい」と語った。

同市は森林面積が六割を占め、市内にはすでにバイオマス事業を手掛けている企業もある。EOLにはバイオマスに関する問い合わせも多いことから企画した。林業や建設業の関係者、市議、市職員などが参加した。

勉強会は、自然エネルギーの普及啓発、間伐の推進などに取り組む佐野市のNPO法人「エコロジーオンライン」(EOL)などが主催した。

NPO主催勉強会に40人